

ふじみ野

No.81

R8.5.1 発行
埼玉県ふじみ野市議会

市議会だより

CONTENTS

市民とともに

これからも歩み続ける 2p

令和8年度予算 ピックアップ事業 4p

政治倫理審査会の開催 9p

市誕生 20周年記念企画 10p

市政を問う！ 一般質問 16人が政策論議 12p



働く人シリーズ⑥ 消防士

火災や救助、災害対応を通じて市民の命と暮らしを守る仕事です。日頃から消火訓練や救助訓練などを行い、いざという時に迅速に対応できるように備えています。

(裏表紙に関連記事を掲載)

2/20

3/18

令和8年第1回定例会では、令和8年度一般会計予算、各特別会計予算をはじめ市国民健康保険税条例や市立スポーツセンター条例の一部改正など、市長提出議案37件が慎重な

審議の結果、全て可決されました。そのほかココネに投票所の新設を求める請願は不採択とし、地域計画の実現を求める意見書は、全会一致で可決されました。

総括質疑



ふじみ野ステラ・イーストホール棟から文化芸術を発信

市民とともに これからも歩み続ける

令和8年度一般会計予算 歳入歳出の特徴は

歳入では市税が増額見込みである。市税の増額は、個人市民税は、税制改正の給与所得控除の最低保証額や扶養親族の所得要件の引き上げ、大学生年代の子を持つ親を対象とした特定親族特別控除の創設、ふるさと納税の税額控除の拡大などの減額要因がある。

その一方で、国内の経済動向が好調であること

進するため、市立保育所や市内の認可保育施設において、こども誰でも通園制度を開始するための予算の増額を行う。

その他、学習データの蓄積や、より詳細な学習分析、迅速な結果のフィードバックにより個別最適な学びを推進するための単元テストのCBT化を行う。

強靱なまちづくりプロジェクトでは、激甚化する災害の備えとして、地震、洪水、内水などのハザードマップを統合した防災ブックを作成する。総合防災情報システムの運用や、調整池の整備等と合わせ、包括的な災害対策を推進する。

美しく活気ある暮らしやすいまちプロジェクトでは、空き店舗解消と商店街活性化のために、商店街空き店舗対策事業補助金の対象要件の緩和のほか、イネカメシの発生状況を鑑み、農業振興事業補助金を増額する。

市のごとく使って

に加え、賃上げや雇用環境の改善などにより、一人当たりの所得が増加している。

本市では納税義務者数が増加傾向にあり、結果として市税は約4億1300万円の増額となる見通しである。

歳出では新規事業が計上されている。事業内容と政策効果は、

オールふじみ野まちづくりプロジェクトでは、地域課題の解決、地域住民の福祉の向上のため、自治組織の日々の運営、防犯活動、環境美化活動

プロジェクトでは、きめ細かな情報提供や利用者の利便性向上のため、市公式LINEのセグメント配信機能の導入を行う。

その他、市民の安全安心な暮らしを守るために、防犯対策として街頭防犯カメラの設置や、遺族の負担を軽減するため様々な手続きを一括して支援するおみやみワンストップ窓口の設置を進めている。

人口推計と財政の見通し

人口推計の見通しは、市将来構想from 2018 to 2030 後期基本計画において、本市は令和12年度までは人口が増加し11万7900人となり、その

後は人口が減少に転ずると推計している。子どもと生産年齢人口は減少し、前期高齢者と後期高齢者は増加することが見込まれ、更なる少子高齢化となる見込みである。

この年齢構成は、市への財政運営に大きな影響を与えると考えられる。財政への影響は、令和6年度決算において、経常収支比率が99.5%となり、年々上昇傾向にある。

- ◆施政方針に対する質疑
青 監 会 山田 敏夫 議員
自由清進の会 原田 雄一 議員
公 明 党 川畑 京子 議員
日本共産党 塚越 洋一 議員
余派外の議員 民部 佳代 議員

- ◆議案に対する総括質疑
青 監 会 田中 早苗 議員
自由清進の会 近藤 善則 議員
公 明 党 古越 孝子 議員
日本共産党 床井 紀範 議員

令和8年度 一般会計予算 532億2452万円 前年度比 4億5758万円増

Table with 2 columns: 収入 (Revenue) and 支出 (Expenditure). Rows include 市税 (Municipal Tax), 地方消費税交付金 (Local Consumption Tax), 地方交付税 (Local Allocation Tax), 繰入金 (Transfer Income), 建設等に係る事業債 (Construction-related Bonds), 人件費 (Personnel Expenses), 扶助費 (Subsidies), 公債費 (Public Debt Expenses), 普通建設事業費 (General Construction Expenses), 積立金 (Reserves).

令和8年度

一般会計 予算討論

賛成多数で可決

賛成 市民生活守る予算を評価

公明党 古越孝子 議員

歳入では、市税収入の増収見込みに加え、国庫支出金や地方交付税の確保、基金の活用などにより、厳しい財政状況の中でも必要な財源確保に努め、安定した財政運営を図っている。

また、歳出では、子育て支援や高齢者福祉など民生費を中心に、市民生活を支える施策が重点的に進められている。

物価高騰や社会保障費の増加が続く中であっても、市民生活を守りながら将来に向けた施策を着実に進める予算として評価する。

賛成 未来を支える礎となる予算

会派に属さない議員 民部佳代 議員

子ども優先のまちづくりを軸とした未来への投資である。

小学校へのC B T導入や中学校の楽器購入、産後ケア拡充、市公式LINEの機能強化、おみやみコーナー設置等のDX推進を高く評価する。

一方、良質なサービス維持には現場の「人」が不可欠だ。職員が誇りを持って働き続けられる環境整備と必要な人員の確保を強く求める。

賛成 持続可能なまちづくりに資する予算

青藍会 鈴木宏樹 議員

本予算は過去最大規模となり、市税増収は地域の魅力向上や経済動向の好転による成果と評価できる。

歳出では、防犯・防災対策の充実、子育て支援や福祉施策の拡充、DX推進による利便性向上、公共施設の整備など、幅広い分野に必要な施策が計上されている。

一方で、義務的経費の増加など財政の硬化化には留意が必要であるが、基金や市債を適切に活用し、財政規律にも一定の配慮がなされており、持続可能なまちづくりに資する予算と判断した。

反対 自立した政策判断で事業執行を

日本共産党 塚越洋一 議員

物価高騰から市民生活を支援するため、市独自財源を投入するという政策判断がどうして大胆にできないのか。自立した政策判断を市民目線に立って積極的に展開するよう求める。

収入のない子どもたちにまで受益者負担を機械的に押し付けるのではなく、撤回して体育館や野球場などは無料にすべきである。

戦争の足音が近づいてくる中、平和をつくる仕事太い柱として位置づけられていない。抜本的に充実する必要がある。

賛成 外国資本アプリの機能強化に懸念

会派に属さない議員 金濱高頭 議員

編成の内容は物価高騰への対応をはじめ、市民活動や市内イベントの活性化、子どもと子育て家庭への支援、災害対策の強化や、行政サービスのデジタル化等々について引き続き実施するために、賛同ができるものであったと考える。

しかし、外国資本の入ったコミュニケーションアプリによる市民サービス強化の取り組みが行われたことについて懸念を表明する。利便性が高まるが、今後国産アプリの開発や必要性について弊害になると考える。国の未来を見据えて舵をきってほしい。

教育

タブレットテスト導入 で期待される効果

教育支援事業

市では、児童・生徒の学力向上と教員の負担軽減を目指し、タブレット端末を活用した単元テストのC B T化が行われます。

問 C B T方式の単元テストを導入する狙いと効果は。
答 テスト後すぐに結果が判明するため、児童・生徒は自身の弱点を即座に把握し、学び直しにつなげられる。教員にとっても、自動採点により業務の効率化が図れるほか、蓄積されたデータを分析することで、一人ひとりの理解度に応じた、個別最適な学びの提供が可能となる。

問 テストと教材



テストの実際の画面

問 関係はどうなるのか。
答 単元テストのC B Tとデジタル学習教材について、今後1年間かけて教材研究・教材開発をしていきたい。

防犯

安全・安心のため 防犯カメラを設置

防犯推進事業

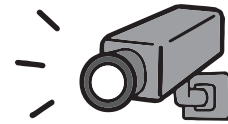
市民が安全・安心に暮らせる犯罪のないまちづくりの取組として、街頭防犯カメラが設置されます。

地域を守る目として、街頭防犯カメラが治安の改善の有効な手段となります。

問 スケジュールは。
答 本年6月までに入札契約手続きを行い、7月から9月に設置工事、運用開始は10月から予定している。

問 設置する該当地域は。
答 本市における街頭犯罪の発生状況に、県わがまち防犯対策推進事業費補助金を活用し、犯罪抑止の重点地域のほか、東入間警察署と協議により選定を考えている。

問 データ管理方法・運用は。
答 撮影した録画映像は、街頭防犯カメラ内の記録媒体に保管される。そのデータ管理は情報管理の



問 徹底及び市民のプライバシーなどを十分に配慮し、適正で効果的な設置運用に取り組んでいきたい。
答 周辺住民に配慮した設置場所は、

問 東電などの電信柱、N T T柱など高さが5 m程度の所に設置し、基本的には民家などが映らない角度で映したいと考えている。

防災

ハザードマップが 統合されて防災ブックに

災害対策事業

地震、洪水、内水の各ハザードマップが統合され、リニューアルされます。

問 防災ブックの内容は。
答 令和9年4月発行の市報に併せて全戸配布する予定である。

問 防災ブックの仕様は。
答 A 4判で48ページ程度、冊子を予定している。



家族で話し合ってみてね

令和8年第1回定例会の提出議案等と審議結果

●全会一致で可決した議案

議案番号	議案名	議決結果	議案番号	議案名	議決結果
第4号議案	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度ふじみ野市一般会計補正予算(第7号))	承認	第23号議案	ふじみ野市立資料館条例等の一部を改正する条例	可決
第5号議案	令和7年度ふじみ野市一般会計補正予算(第8号)	可決	第26号議案	令和8年度ふじみ野市介護保険特別会計予算	可決
第6号議案	令和7年度ふじみ野市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	第28号議案	令和8年度ふじみ野市水道事業会計予算	可決
第7号議案	令和7年度ふじみ野市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	第29号議案	令和8年度ふじみ野市下水道事業会計予算	可決
第8号議案	令和7年度ふじみ野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決	第30号議案	財産の譲与及び無償貸付について	可決
第9号議案	令和7年度ふじみ野市水道事業会計補正予算(第4号)	可決	第31号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第10号議案	令和7年度ふじみ野市下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	第32号議案	教育委員会委員の任命について	同意
第12号議案	ふじみ野市個人番号の利用事務等に関する条例の一部を改正する条例	可決	第33号議案	監査委員の選任について	同意
第13号議案	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	第34号議案	ふじみ野市防災行政無線設備等更新工事請負契約の締結について	可決
第14号議案	ふじみ野市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	第36号議案	ふじみ野市第2運動公園体育館及び武道館改修(設備)工事請負契約の締結について	可決
第17号議案	ふじみ野市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	第37号議案	財産の取得について	可決
第18号議案	ふじみ野市立児童発達・発達支援センター条例の一部を改正する条例	可決	第38号議案	副市長の選任について	同意
第20号議案	ふじみ野市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	第39号議案	教育長の任命について	同意
第21号議案	ふじみ野市立学校設置条例の一部を改正する条例	可決	第40号議案	令和7年度ふじみ野市一般会計補正予算(第9号)	可決
第22号議案	ふじみ野市障害児就学支援委員会条例の一部を改正する条例	可決	議案第1号	地域計画の実現を求める意見書	可決

●賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対

議案番号	議案名	議決結果	青 藍 会										自由進連の会		公明党		日本共産党		会派(無所属)				
			野口一也	田中早苗	川島秀男	前田広子	鈴木宏樹	板倉 篤	加藤 恵一	小林 憲人	山田 敬夫	小林 久美	坪田 敏孝	近藤 善則	原田 雄一	鈴木啓太郎	古越 孝子	鈴木 美恵	川畑 京子	床井 紀範	塚越 洋一	金演 高顕	民部 佳代
第11号議案	ふじみ野市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号議案	ふじみ野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号議案	ふじみ野市立スポーツセンター条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号議案	ふじみ野市都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号議案	令和8年度ふじみ野市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号議案	令和8年度ふじみ野市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第27号議案	令和8年度ふじみ野市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号議案	ふじみ野市第2運動公園体育館及び武道館改修(建築)工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	ココネに投票所の新設を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

※議長は採決には加わっていません。

条例改正
賛成多数で可決

国民健康保険制度の安定運営

市国民健康保険条例の一部改正

第3期県国民健康保険運営方針に基づいて、収納率格差以外の項目を統一することを見据え、市国民健康保険条例の一部が改正されました。

問 国保税の他自治体との比較は、県内の平均的な税率は、所得割が12・69%、均等割が7万2076円になる予定であり、本市は所得割が12・52%、均等割が6万9400円となるため、条例改正後も本市の保険税率は開示されている県内平均よりも低い水準である。



国民健康保険などの市民窓口

答 引続き保険者努力支援制度交付金の獲得を始め、医療費の適正化、ヘルスアップ事業の取り組みを進めていきたい。

問 今後の取り組みは。答 引き続き保険者努力支援制度交付金の獲得を始め、医療費の適正化、ヘルスアップ事業の取り組みを進めていきたい。

条例改正
賛成多数で可決

体育館の環境改善に伴う料金改定

市立スポーツセンター条例の一部改正

安全で快適にスポーツができる環境を整えるため、総合体育館アリーナに空調設備が設置されます。そのことにより、施設の使用料の見直しが行われます。

問 条例改正の主な内容は。答 総合体育館アリーナに空調設備を設置することに伴い、利用者の安全確保と快適な利用環境の向上を図るため、使用料を見直す。

問 空調設置による効果は。答 夏季の猛暑や冬季の寒さの中でも温度管理が可能となり、安全で快適なスポーツ環境の向上が期待される。



より快適なスポーツセンターへ

小学校で進む単元テストのタブレットでの実施 「間違いを自分で見直し解説も分かりやすかった」

- Q タブレットでのテストはいつから始まりましたか。
- A 昨年の1学期から一部教科で始まり、2学期以降に広がりました。
- Q 実際に使ってみてどうですか。
- A 結果がすぐ返ってくるので、間違いをその場で見直せます。早いと当日中に確認できて、解説も分かりやすいです。
- Q 学習への効果はありますか。
- A どこでつまづいたかが分かり、自分で解決しやすくなりました。学年末テストでも役立ちました。
- Q 操作面での違いは。
- A 書くより早く答えられ、ミスも減ります。慣れているのでスムーズです。
- Q 課題はありますか。
- A 文字を書く機会が減ることや、家庭の通信環境で結果が見にくい点です。改善してほしいです。



かんだけん 神田健慎さん

すだあやね 須田絢音さん

政治倫理審査会

政治倫理審査会の開催

審査対象議員のインターネット上における発信について、ふじみ野市議会議員政治倫理条例に該当する可能性があるとして、議員7名から令和7年11月7日に調査請求書が提出されたことから、政治倫理審査会が開催されました。



政治倫理審査会
ホームページ

審査対象議員：坪田敏孝議員

審査結果：政治倫理審査会は、8名の委員により計8回開催され、対象となる議員が行ったインターネット上における情報発信が、ふじみ野市議会議員政治倫理条例第3条第1項第6号に規定する「事実に基づかない発言及び情報発信をしないこと」に該当する旨の審査結果報告書を議長に提出しました。

審査結果に対する措置：議長から対象となる議員に対し厳重注意を行い、今後は情報の正確性及び発信が他者に与える影響を十分に認識し、責任ある行動をとるよう求めました。

市民に対する物価高騰対策

消費活性化クーポン給付事業

国の交付金を活用し、物価高騰で生活が困窮する市民に対して消費活性化クーポン市民1人当たり4千円の支給が行われます。また、水道料金及び下水道使用料の減免がそれぞれ1万円を上限に行われることになりました。

Q クーポン券利用可能事業者の募集やスケジュールは。
A 商工会員へ1月下旬を目処に案内を送りたい。それ以外の事業者の方にもホームページや市報等で募集をし、より多くの店舗に参加してもらいたい。
また、募集期間は2月2日から10月30日までを予定している。3月31日で一旦締め切るが、その後も随時募集を行い、一覧表も作成し周知を行う。
Q 消費活性化クーポン券の支給、水道料金及び下水道使用料の減免に至った経緯は。
A 国の物価高騰対策として1人当たり3千円程度の加算が示された。交付金は約8億円で、クーポン券の配布まで一定の時間がかかるので交付金の半程度を活用する。残りの半分程度は、早急な支援として上下水道上限額それぞれ1万円とし、事業者を含め、実施することで広く市内全体へ支援できるものと考えている。

・A券



・B券



※写真は令和6年度の消費活性化クーポン券です

令和8年第1回臨時会の提出議案と審議結果

●全会一致で可決した議案

議案番号	議案名	議決結果	議案番号	議案名	議決結果
第1号議案	令和7年度ふじみ野市一般会計補正予算(第6号)	可決	第3号議案	令和7年度ふじみ野市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
第2号議案	令和7年度ふじみ野市水道事業会計補正予算(第3号)	可決			

請 願
不採択

ココネに投票所の新設を 求める請願

市民239名の署名付きで、ココネに期日前投票所の新設を求める請願が市議会へ提出されました。審議の結果、賛成少数で不採択となりました。

【主な反対意見】

本請願の趣旨は理解するものの現時点での新設は慎重に検討すべきである。期日前投票所設置は地域全体の公平性確保が重要であり特定地域への偏重は課題を残す。また人件費や設備費など財政負担が増大する中で、投票率向上への効果検証が十分ではない。現行体制でも一定の投票環境は確保されており限られた財源の中で優先順位を踏まえた全体最適の視点で判断すべきである。

【主な賛成意見】

本請願は投票機会の拡充により市民の参政権を実質的に保障する観点から重要である。期日前投票所の2ヵ所体制では高齢者や障がい者、働く世代にとって移動負担が大きく、投票機会の利便性に大きな差異が生じている。駅周辺で利便性の高いココネへの設置は合理的であり、近隣自治体と比べても遅れが見られる現状の改善につながる。

意見書
全員賛成で可決

地域計画の実現を求める意見書

農地の集約・集積を進める地域計画の実現に向け、国の支援強化を求める意見書を可決し、提出しました。

農業者の高齢化や後継者不足により、耕作放棄地の増加など農地の維持が課題となっています。改正農業経営基盤強化促進法の施行により、本市でも地域計画が策定され、農地バンクを活用した農地の集約・集積等を進めることとされています。しかし、土地改良や農業機械の更新には多額の費用が伴い、負担が課題となっています。後継者不足の解消や消費者の理解、地域計画の実現に向け、国において下記事項の推進を強く求めます。

- 1 農地の集約・集積を実現するための土地改良に係る経費の支援
- 2 農業用機械の購入・更新、資材購入費用の支援
- 3 農地の現況に即した固定資産税課税の適正化

送付日：令和8年3月18日(主意抜粋)

市誕生20周年記念企画

20周年記念子ども議会体験ツアー

子ども議員が議会体験

子ども議会体験ツアーが1月17日に開催されました。市内在住の小学校4年生から6年生が参加しました。

参加した13人の子ども議員には、はじめに当選証書が付与されました。続いてクイズを交えながら議会の役割を学び、「学校」と「遊び場」をテーマごとに意見交換を行い、その内容を議場で発表しました。

さらに議場での発言体験では、図書館の返却ポストの設置や先生の負担軽減、ドッグラン整備、学校テストの方法などについて、子どもたちの視点から提案が行われました。



子ども議員の質問に答える

20周年記念議場コンサート

議場コンサートを開催

1月25日に東邦音楽大学によるサクソカルテット演奏の議場コンサートが開催されました。

東邦音楽大学の学生と卒業生によるサクソスの美しい音色とバラエティーに富んだ曲の演奏に、参加者が心から楽しんでいました。

プログラムは「東京ブギウギ」から始まり、「サクソフォン四重奏曲」や、「見上げてごらん夜の星を」「懐かしの童謡メドレー」など親しみやすい曲とともに、クラシック風にアレンジしたふじ野市応援ソング「羽ばたけ ふじみん」もありました。議場が温かな雰囲気になりました。

interview 東邦音楽大学の学生に聞きました。

- Q 議場内での演奏はいかがでしたか。
A お客さんからたくさん拍手を頂けて嬉しかったです。議場の響きも良かったと思います。
- Q コンサートに向けての練習は。
A 私たちは学生ですが、先輩方はプロとして活躍されているのでとても忙しく、時間を合わせるのが難しかったです。
- Q 演奏するに当たって心掛けたことは。
A 当日は作曲家の思いを表現できるように皆さんに伝わるように願いながら演奏しました。



さくらりりか さん 3年生 内田悠太さん 4年生

interview コンサートを鑑賞された市民に聞きました。

- Q 参加した感想を教えてください。
A 美しい音色に涙があふれ出るような、素晴らしい演奏でした。会場は、温かい雰囲気でした。選曲は親しみがあって、とても良かったです。
- Q 市や議会への要望などはありますか。
A 子どもたちが参加できる機会として、歌の企画などがあると良いのではないかと思います。



ほしこしほこ さん 堀越節子さん 田代敦子さん

一般質問

市政を問う!

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、16人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。(5月下旬掲載予定)

一般質問



苗間地域の
都市計画変更
金濱 高顕 議員



問 都市計画変更によって何を指すのか。
答 全域を準防火地域の指定とすることで、燃えないまちづくりを目指す。
問 上沢勝瀬通り線沿いについて、住民からまちの発展にさまざまな期待があると認識する。用途地域の変更によって、どのような街並みができるのか。
答 将来的に利便性のある施設の建設やふじみ野駅東口全体の活性化に寄与する期待を頂いている。
問 長らく居住をしている人が、これからも負担なく住み続けるまちづくりとは、どのようなものが基礎となると考えるのか。
答 より良い住環境を一



用途地域が変更される苗間地域

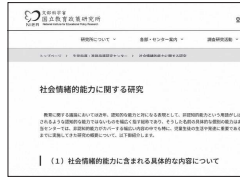
ハラスメントの根絶
問 ハラスメントの根絶には、強い意思表示を内外へ表明することが必要と考える。
答 市として規範となる姿勢を念頭に置いて、ハラスメントの根絶のために必要な取り組みを続けていきたい。



小中学校での
非認知能力の涵養
坪田 敏孝 議員



問 非認知能力の育成について、他市では計画文書や教育大綱の説明文書に書き入れているところがある。大きな方針を示すような文書はあるか。
答 学習指導要領に学びに向かう力、人間性等と書かれており、学習指導要領が指導の基本となっている。
問 他者に関する内容の教育は、
答 学校教育全体を通じて非認知能力の育成を図



政治一歩一歩の進歩
教育一歩一歩の進歩
立研一歩一歩の進歩
策一歩一歩の進歩

っている。
都市構造集中再編支援事業
問 上福岡駅と上福岡西公民館の間でのにぎわい創出とは具体的にどのようなのを指すのか。
答 商店街、商工会などと連携した事業を展開したい。

公道と公道につながる私道整備
問 令和4年に、所有者の一部の方の所在が不明な場合、共有者の持分の過半数の同意があれば舗装することが可能となるガイドラインが法務省から出ている。市の関わりは。
答 私道の所有者から舗装の相談があった場合、法改正の話を丁寧に行っている。



図書館返却ポスト
古越 孝子 議員



問 駅周辺への図書館返却ポスト設置の考えは。
答 利便性向上の観点から有意義と認識しているが、スペース確保やいたずら対策、回収作業時の課題がある。今後も設置場所や運用方法を研究する。

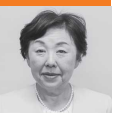


利用しやすい返却ポスト

物語自販機で文化発信
問 物語の自動販売機を活用した文化発信の可能性は。
答 地域の文学や文化に触れる機会を広げる手法と認識している。活用事例を調査し、導入効果を見極めるなど研究する。

若者の健康支援の推進
問 プレコンセプションケアの現状の取り組みは、

問 ホームページや市報Fメールで周知し、保健センター等でのポスター掲示やカード配布、二十歳の集いのチラシ配布、パパママセミナーでの栄養講話を実施している。また、不妊・不育症検査費の助成や相談対応も行っている。
問 国のプレコンセプションケア推進5か年計画を受けて、今後の取り組みは。
答 関係部署の職員の講座受講を促すとともに、特に若い世代に届く啓発方法を引き続き考えていく。



災害時医療体制の構築は
田中 早苗 議員



問 災害時における医療体制は。
答 東大間医師会をはじめ、市医師会、上福岡・大井薬劑師会、泉柔道整復師会川越支部等の関係機関に、医療専門職の派遣要請を行い、保健センターや大井総合支所に拠点救護所を開設する。

アレチウリの影響
問 新河岸川遊歩道におけるアレチウリの現状と課題は。
答 アレチウリは、生態系に重大な影響をおよぼすおそれがある特定外来生物である。舟運・ふじみんの郷の美化活動範囲で、アレチウリの発生が確認されている。今後の対策として、泉川越原土整備事務所及び関係各課と連携を取りながら適正な維持管理を行っていきたいと考えている。



業務効率化のためにDXを

道路維持管理の現状とDX
問 効率化に向けたDXの活用は。
答 舗装の穴や亀裂等を発見した場合には、即時に補修対応している。令和8年度は、市公式LINEと道路通報システムとの連携化や、ICT機器のスマートフォンを活用した道路管理支援システムの導入を計画している。



児童・生徒の
防災意識の向上
鈴木 美恵 議員



問 小学生から発達段階に応じた防災教育「命のカリキュラム」の推進は。
答 各学校で児童・生徒の発達段階に合わせ、授業や行事などを通して防災・生命教育を行っている。
問 家庭や地域で火を見る機会が減っているため、火育の推進をすべきでは。
答 理科や家庭科において、火の扱い方と注意点を指導している。その上で火災発生時に命を守る行動について、実際の場面を想定した指導の充実が重要と考える。
問 中学生が自分の身を守るとともに、助ける側への意識改革は。
答 中学生には今後市の防災訓練への参加を促し、避難誘導

高齢者や子どもにもやさしいまちへ
問 三角交差点付近の主要地方道さいたまふじみ野所沢線の北側歩道整備は。
答 県に対し改善を要望しているが、現時点では事業化の予定はないとの回答である。しかし、当該交差点は交通量が多く、中学校通学路にも指定しているため、歩道整備や交差点改良を早期に実施するよう今後要望していく。



歩道は安心して通行したい



小・中学生の
普通救命講習

野口 一也 議員



現在の小・中学生への現状の取り組み状況は。

小学校では、体育の保健領域のけがの防止において、事故やけがの予防とともに、基本的な応急手当について学習し、生命を大切にすることで安全に行動する意識の育成を図っている。



心臓マッサージ

みは。

現在、応急手当普及員として認定された教職員が10名程度いる。応急手当普及員の認定には、8時間のコースを3日間は、受講等が必要になる。

中学校では、保健体育の保健分野の傷害の防止において、心肺蘇生法やAEDを含む応急手当の意義や手順の理解を深め、緊急時に適切な行動につなげる力の育成を図っている。

教職員への応急手当
普及員取得

教職員への応急手当普及員の取得拡大により、学校内での指導や緊急時の対応力向上への取り組み。

現在、応急手当普及員として認定された教職員が10名程度いる。応急手当普及員の認定には、8時間のコースを3日間は、受講等が必要になる。ASUKAモデルを基本に見直しを図り、危機管理マニュアルを全教職員に徹底させるとともに、長期休業中などの機会に、応急手当普及員等の資格が取得しやすい職場環境を築くなど普及啓発に努めて、教職員が子どもたちを守る体制を整備していく。



保育所入所の
改善を

床井 紀範 議員



育休退園の取り扱いは、令和9年4月入所分の緩和を図ってきたい。

市外の在住者が市内で働いているケースは、市内の保育所入所が認められていない。他自治体で実施している広域入所の制度を整えるべきでは。待機児童の発生、今後も保育需要が見込まれることを鑑み、入所は難しい。



ゾーン30指定区域におけるゾーン30プラスなどの交通安全対策の具体化を。

生活道路30km規制
安全対策の強化

改正道路交通法施行令により、本年9月から生活道路が30km規制を受ける。周知と啓発を。東入間警察署と連携し、市報、ホームページ、SNSを活用し、8月頃に情報を発信する予定である。

今後、他の指定区域におけるゾーン30プラスの拡充、物理的デバイスの設置などは、東入間警察署と連携し、区域内の速度超過の状況や交通事故の状況、地域や学校からの要望を踏まえながら研究していく。



河岸の蔵の
今後は

鈴木 宏樹 議員



生産と販売の状況は。令和7年度は1500本製造し、販売、提供を行った。

令和8年度販売分は750本増の2250本程度を予定している。市内大型店における酒販売などプロジェクトチームとともに議論を進めていきたいと考えている。

持続可能な事業展開と今後の取り組みは。令和8年度の販売時期・店・価格など各種方針決定を進め、数量を確保する。



市誕生20周年記念地酒 河岸の蔵

管する場所や事業を進めていく上で調整すべき点も生じている。令和7年度の検証を行い、プロジェクトチームとともに検討していく。

土木技術職員の育成は

人事異動の考え方は。専門職の見地から様々な部署を経験することで、知見が広がります。組織内における経験の蓄積にも充分配慮し、積極的な人事異動を展開する。

将来を見据えた人材育成の方向性は。人材獲得競争の更なる激化、社会情勢の急激な変化、高度化、多様化する市民ニーズに的確に対応するべく、引き続き優秀な土木技術職員の確保や人材育成に取り組む。



市民大学の充実を

前田 広子 議員



受講者の状況と課題は。

レギュラー講座や学び合い講座では、絵画、歴史、健康など幅広い講座がある。60代以上の受講者が多く、若い世代の受講者を増やす等周知の検討が必要と考える。

社会変化に対応した講座を。デジタル活用講座を開講している。今後も時代に合った講座内容を提供していく。

リスニング支援の
推進を

就職氷河期世代、シニア世代の学び直しは。県でのミドル世代支援セミナーとして個別支援を中心にセミナーや職業訓練などのサポートがあるが、市として先進事例を調査研究していく。

産休育休後の支援は。



市民の学びの場が地域の力に

県と在宅ワーク働き方紹介セミナーを共催した。今後も県と連携を図って、支援の推進をしていく。

ドッグラン設置を

新たな候補地の検討は。現在、1カ所のドッグランを設置している。現時点で新たな設置予定はないが、ドッグランの効果もあると考える。飼主が安心して犬と過ごせる場所の維持に努めていく。



市内循環ワゴンの
ルート見直し

民部 佳代 議員



地図アプリで時刻検索できるようになり利用者も増えた。遅れや乗り残しはあるのか。



人気急上昇！みんなの足

踏切を横断するコースで遅れが発生する。乗り残しは、物流企業で働く人が利用し令和7年度は12月末までに129回発生したが、企業の無料送迎バスが周知され減少傾向である。

文化施設もオープンし、人の流れも変わった。ルートのダイヤ改正は。運転手不足や経費増大など課題があるが、市民の声を踏まえ協議したい。

nszshyへの対応

ナガミヒナゲシの駆除を周知する根拠は。県レッドデータブック

ナガミヒナゲシの駆除を周知する根拠は。県レッドデータブック



河岸の蔵の
今後は

鈴木 宏樹 議員



管する場所や事業を進めていく上で調整すべき点も生じている。令和7年度の検証を行い、プロジェクトチームとともに検討していく。

土木技術職員の育成は

人事異動の考え方は。専門職の見地から様々な部署を経験することで、知見が広がります。組織内における経験の蓄積にも充分配慮し、積極的な人事異動を展開する。

将来を見据えた人材育成の方向性は。人材獲得競争の更なる激化、社会情勢の急激な変化、高度化、多様化する市民ニーズに的確に対応するべく、引き続き優秀な土木技術職員の確保や人材育成に取り組む。



新河岸川周辺の
環境整備

山田 敏夫 議員



新河岸川の斜面林や遊歩道及びその周辺の環境の整備については、現状では管理状態が不十分である。今後どのように管理し維持していくのか。

斜面林等については、必要に応じて専門的な有資格者に樹木診断などを検討する。緑豊かなありのままの自然林を後世に残していく。地域やボランティア団体等の意見を聞き適正な維持管理に努めていきたい。



新河岸川の遊歩道

緑豊かなありのままの自然林を後世に残していく。地域やボランティア団体等の意見を聞き適正な維持管理に努めていきたい。

吃音とは、話し言葉が滑らかに出ない発話障害の一つで、原因は特定されておらず、言葉が急に伸びる2歳から4歳頃に10人から20人に1人の割合で起こると言われている。吃音症状の改善が見られず、悩みを抱えて

吃音の改善

吃音とは、話し言葉が滑らかに出ない発話障害の一つで、原因は特定されておらず、言葉が急に伸びる2歳から4歳頃に10人から20人に1人の割合で起こると言われている。吃音症状の改善が見られず、悩みを抱えて

いる場合など、様々なケースに対する市の対応は。市立児童発達・発達支援センターで吃音や言葉の発達に関する相談を受けた場合は社会福祉士、保健師、臨床心理士の専門職が連携し、必要に応じて言語聴覚士による見立てや必要な専門的訓練につなげていく。また、乳幼児健診等での早期発見により乳幼児のうちに吃音が軽快していくことを目指して、こども家庭センター一体となり取り組んでいく。



認知症予防に
聴力検査を
板倉 篤 議員



認知症と医療、介護給付費の関連性は、認知症高齢者数は令和22年には令和7年の約1.2倍になる見込みである。

また症状が進行すると要介護度が上がるなど、一人当たりの給付額も増加傾向がみられることから、早期発見による重症化予防が重要である。

認知症リスク軽減のため聴力検査を公費実施しては。

難聴は認知症の最大のリスク要因である。聴力検査は早期に専門医療機関を受診するきっかけになると認識している。

加齢性難聴の周知啓発の取り組みを引き続き継続するとともに、先進事例を研究していく。

親しまれる図書館へ
図書館リニューアル



図書館は多世代の居場所へ

の効果は、大井図書館、上福岡図書館共に年間の利用者数、貸出冊数とも増えている。

読書通帳を導入する自治体が増えている。導入する考えは、読書履歴が見えることとは、読書量の増加や読書意欲の向上につながる。

本市では自動で印字できる機械の導入予定はないが、秋の読書週間に図書館職員が手作りした読書通帳を配布している。



新たな市内情報サイト
「みんなのふじみ野」
川島 秀男 議員



サイトを開設した経緯は、本市では、後期基本計画の重点プロジェクトとして市のここと知って使ってプロジェクトを掲げた。そのため、市と民間事業者が官民協働して構築・運用する地域情報サイトを開設することになった。

掲載内容の特徴は、本サイトの特徴は、市内の情報であれば、誰でも無料で会員登録なく簡単に投稿・情報掲載できる内容については、イベント情報やお得なお知らせ情報、求人情報の3種類となっている。

新規就農者のマッチングの現状は、本市では、新規就農の相談そのものが少ない

状況だが、令和6年度に畑作の新規就農2件、令和7年度においても現在新規就農として畑作1件のマッチングが行われている。

地域計画の今後の見通しは、地域計画の最終目標である農地の集約・集積を進めていくためには、現時点では多くの課題があると考え。

しかし、地域での話し合いを継続し集約・集積目標を少しでも上げられるよう支援していきたいと考えている。



3月1日運用開始



聞こえの
バリアフリー
塚越 洋一 議員



加齢性難聴対策については、経済的条件によって聞こえのバリアフリーに格差をつくらないため、補聴器購入補助制度をつくるべき。常勤の言語聴覚士を配置し、専門的に対応できる相談体制の確立を。

補聴器購入への公的支援について、国へ要望した。既に補助制度を導入した自治体の結果を踏まえて、効果の検証をしていく。聞こえの講座などの周知啓発と、相談体制の充実を図り、認知症

予防に資する包括的施策を展開していく。

死亡事故など人身事故が何件も起きているので、制限速度を30kmにして、保育園児や通学児童高年齢者が安全に歩けるようにすべきでは。

30kmに規制することとは、交通安全の向上に向けて有意義な施策である。地域住民の要望・合意が必要で、警察と連携し研究していきたい。



補聴器の購入助成を

住宅密集地域の延焼防止
大規模火災を防ぐ対策は、冬季の北西風による延焼の可能性がある。防火又は準防火地域に市街化区域全域の指定を推進していきたい。



上福岡駅東西口の喫煙所
小林 久美 議員



駅前喫煙所について、市民から煙が漏れているとの声が寄せられている。独自に行ったアンケートでは撤廃を求める声は少なく、分煙機能の向上を望む意見が多かったが市に寄せられた意見は。

過去5年間で12件の苦情があり、煙や臭いに関する改善要望が約4割を占める。

市民意識調査の実施の考えと、上福岡駅前広場整備に合わせた再整備について市の見解は、市民意識調査は予定

している。再整備は、たばこ税収入と関係団体からの要望も踏まえ、将来的に密閉型喫煙所の整備を進める方向で、民間協力も含め検討していく。

見えにくいケア
視覚に何らかの困難を抱える人は全国で約



上福岡駅東口喫煙所

164万人いるとされ、その約9割がロービジョンとされる。ロービジョンケアの周知、介護職向け研修、地域ケア推進会議での課題共有、予防対策の市の取り組みは、介護職や福祉担当者を対象とした学びの機会を設け、地域ケア推進会議等で関係者と課題共有を図る。

市報やホームページ等で周知し、視覚に不安を抱える人への支援につなげるとともに、予防対策として緑内障検診を実施している。



上福岡駅西口脇のトイレの改修を
小林 恵人 議員



市の玄関口にあるトイレとしては大変残念な状況である。順次整備をすべきでは。

トイレの整備方針が具体化されたら、3か年実施計画に位置づけ、事業を進めていきたいと考えている。



設置から20年の仮設トイレ

安否確認や転倒検知など、高齢者をサポートするロボットの活用を地元企業と連携して行う。

関係機関や支援者との連携の下、新しい技術を利用し、安心して生活ができる環境づくりに努

法改正に準じた対応を
高経年マンションの空室化が進み、管理組合のないマンションもある。対応は、外部管理者方式を紹介するなどの情報提供に努めており、法改正の情報が届くよう、郵送や訪問による周知に努めていく。

漏水調査にAIの活用を
AIを活用した先進自治体では、漏水調査の期間の短縮、経費の縮小などの結果が出ており、災害時の復旧、復興にも役立つ。活用を。

最新の技術動向やコスト、得られる効果などについて情報収集し研究していく。

～総務・教育常任委員会議会報告会のお知らせ～

テーマ：不登校の取り組みとこれから
日時：5月16日(土)午後1時から
場所：市立産業文化センター ギャラリー
どなたでも参加できます。

総務・教育常任委員会は、前年度及び本年度にわたり、不登校対策を主要課題として調査研究活動を実施しています。市内における諸施策の把握、現地視察及び関係者との意見交換等に加え、不登校対策分野で先進事例とされる大阪府大東市及び奈良県大和郡山市への視察研修も行いました。今回は、令和8年第1回定例会の報告及び不登校対策を主とする市民の皆さんとの意見交換会を中心に行います。

編集委員が
インタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

消防士に伺いました

Q 消防士として働くと思ったきっかけを教えてください。

A 人の役に立つ仕事がしたいと思い、消防士を目指しました。

Q お仕事や日々の訓練の内容を教えてください。

A 消防では救助隊の配属です。朝 8 時半から 24 時間体制で、どんな災害でも人命救助できるように備えています。一日を通じて、訓練や予防業務を行っています。自分たちが使う装備の点検などもしっかり行います。様々な災害事案を想定し、消火訓練や救助訓練などを行っています。

Q やりがいなどを教えてください。

A 無事安全に人命救助ができた時や、仲間同士で切磋琢磨できたりしていることをやりがいを感じています。日本全国で殉職者が出て

るので、家族に心配をかけないよう、日々訓練して安全に活動できるように努めています。

Q 日常生活で気をつけることなど、市民へのメッセージをお願いします。

A ちょっとしたところに危険が潜んでいます。ほこりをかぶった電気プラグなど、いつも身の回りにあるものが安全とは限りません。自分の身は自分で守ることを意識してください。乾燥する時期は火災が多いです。火の元には十分気をつけてください。



うちだ ひろゆき
内田 潤也さん

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。市議会の会議録も見られます。録画放映や SNS もご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



3月定例会の傍聴者は80人でした。

次の定例会の
開会予定：6月1日 午前9:30～

市役所 4 階議場で開催します

請願締切予定：5月22日 午前10:00

議会広報常任委員会

委員長 床井 紀範	副委員長 古越 孝子
委員 田中 早苗	委員 前田 広子
委員 鈴木 宏樹	委員 鈴木 美恵
委員 鈴木啓太郎	

市議会議員による時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されています。ご理解をお願いします。

表紙の題字を書いた人
大井東中学校 3年 にしかわあすか 西川明花さん

ふじみ野



私にとってふじみ野市は、温かみのある過ごしやすい市です。ご近所さん同士でのあいさつや道端での人助けなどを登下校時によく見かけ、それがこの市の良いところだと思っています。私もそんな皆さんを見習いたいです。

編集後記

若葉が輝き、初夏の気配を感じる季節となりました。

今年の2026冬季オリンピックでは、世界の舞台で挑戦する選手の姿に大きな感動を覚えた人も多いのではないのでしょうか。また、WBCで待ジャパンのひたむきなプレーが多くの人々の心を熱くし、スポーツの力や仲間を信じる大切さを感じさせてくれました。

さて、本市では5月から、市民1人につき4千円分のクーポン券が配布されます。地域のお店での利用を通して、暮らしの支えやまちのにぎわい創出にも効果が期待されます。

新緑の季節とともに、皆さんの日常に笑顔が広がることを願っています。
(前田 広子)